

## 科目名: 日本語基礎1 Academic Japanese 基礎

### ■授業の目標

大学における学習、生活に必要な日本語の基本的スキルの獲得を目指す。

### ■授業の内容

指定されたテーマについて 3200 字程度のレポートを書きながら、大学での授業参加に必要なスキル、具体的には、ノート・テーキングの方法、わかりやすく話すためのスキル、レポートの形式、機能別文型などについて学ぶ。

### ■授業計画

第1週 授業概要、レポート・プレゼンテーションとは  
第2週 テーマの検討、講義を受ける技術  
第3～7週 レポートを書く技術（わかりにくい文、段落と中心文、定義と分類、アウトライン、要約、図表の提示など）  
第8～11週 レポート作業（序論、本論、結論）、引用のしかた、プレゼン準備など  
第12週 レジユメの書き方・作成  
第13週～第14週 レポート輪読・全体フィードバック、最終プレゼンテーション・フィードバック・最終レポート提出

### ■準備学習

毎回の授業で伝達する。

### ■成績評価方法・基準

平常点評価。出席および参加度（30%）、提出物の提出状況及び内容（30%）、プレゼンテーション（20%）、レポート（20%）

### ■テキスト

アカデミック・ジャパニーズ研究会『大学・大学院留学生の日本語④ 論文作成編』アルク

### ■参考文献

授業の際に適宜紹介する。

### ■その他（HP等）

## 科目名: 日本語基礎 2 Academic Japanese 応用

### ■授業の目標

日本語基礎 1 で学んだ基本的スキルを定着させるとともに、応用力を養い、実践的な力を身につけることを目指す。

### ■授業の内容

約 6500 字のレポートを作成しながら、テーマの選択からレポートのまとめ方、AV 機器を用いたプレゼンテーションなど、より実践的な力を身につけることを目指す。

### ■授業計画

第 1 週 授業概要、テーマの選び方、テーマの検討

第 2 週 テーマの検討、講義を受ける技術

第 3～9 週 レポートを書く技術（引用、課題の提示、原因の考察、帰結など）、ミニスピーチ

第 10～11 週 レポート作業（序論、本論、結論）、プレゼン準備、ミニスピーチなど

第 12～14 週 最終プレゼンテーション、レポート輪読、振り返りなど

### ■準備学習

毎回の授業で伝達する。

### ■成績評価方法・基準

平常点評価。出席および参加度（30%）、提出物の提出状況及び内容（30%）、プレゼンテーション（20%）、レポート（20%）

### ■テキスト

特に指定しない。

### ■参考文献

授業の際に適宜紹介する。

### ■その他（HP 等）